平成29年　秋の鎌倉探訪のご案内

第125回　錦秋の鎌倉　**長谷寺や旧山本邸の紅葉を楽しむ**

～ 長谷の路地めぐりで国登録有形文化財等も多数拝観 ～

開催日　**平成２９年１１月２９日　（水）**

集　合　午前10時30分　JR鎌倉駅西口　（時計台広場）

コース　江ノ電鎌倉駅→長谷駅→旧山本邸（特別拝観）→鎌倉能舞台（見学）→長谷寺（昼食）→対僊閣→甘縄神明神社→長谷子ども会館前→鎌倉文学館前→吉屋信子記念館前→寸松堂→JR鎌倉駅（15時30分頃解散）

ポイント　晩秋の鎌倉長谷周辺の路地を巡る1日。特別拝観の旧山本邸は100年前に建てられた元別荘で国の有形文化財。長谷寺と併せて紅葉を楽しめる。
長谷地区は古来寺社の所在地であったが、明治から別荘や一般の住宅地として発展、今も面影が残る。爽やかな秋空の下、錦秋の鎌倉を満喫しましょう。

主な見どころ

旧山本邸：大正７年建築の旧満鉄総裁・山本条太郎氏の別荘。長谷地区の紅葉の名所として最近注目されており、また鎌倉の海の眺望もよい。国登録有形文化財。

鎌倉能舞台：昭和４５年に創建の「鎌倉の能文化」の発信拠点。

長谷寺：坂東３３観音霊場４番札所。天平８年（７３６）創建で、鎌倉では杉本寺に次ぐ古寺。紅葉は見応えがあり、展望台からの海の眺望は抜群。花の寺で有名。

対僊閣（たいせんかく）：明治末期からの旅館。木造建屋は市の景観重要建築物。

甘縄神明神社：和銅３年（７１０）創建で源氏とゆかりの深い神社。

鎌倉文学館：旧加賀藩前田侯爵の元別荘。昭和６０年から文学館。国登録有形文化財

吉屋信子記念館：小説家吉屋信子旧宅。昭和４８年逝去まで１０年余居住。

寸松堂：鎌倉彫師の店舗併用住宅で昭和１１年建築。国登録有形文化財。

申込期限　平成29年**１１月２２日　（水）**までに
同封の「参加申込書」またはFAX 03-6240-9382で日退協事務局までお申込み下さい。
ホームページからも申込めます。

- 参加費　**1,500円**（拝観料・入館料含む）　ご夫婦は**2人で2,000円。**
- ガイドはNPO法人鎌倉ガイド協会員です。
- 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- 小雨決行。
- 集合場所から解散場所まで保険が付保されます。
- 照会連絡先　**藤﨑　大四郎**　携帯　**090-2338-3231**
- 会員でない方も大歓迎です。

★お願い　ペットボトルキャップ・書損じはがき、使用済み切手があれば、多少にかかわらずご持参下さい。